

だれッ？ こんないたずらをするのは！



モズ 2013. 2. 1



[はやにえ]

からだ あたま  
体のわりには頭の大きいモズは、スズメにもよく似てかわいい鳥ですが、な  
かなかどうして、その行動はちいさな猛禽類。食べているのは、バッタやコオ  
ロギ、カマキリなどの昆虫類が多く、カエルやトカゲ、鳥類、魚類なんでも採  
ります。よく見ると、くちばしの先端は肉を引き裂きやすいように鋭い鉤状  
になっています。そしてモズはそうして捕えた生き物をトゲのある木や枝に突  
き刺しておきます。モズの「はやにえ（速贄）」と呼ばれていますが、あとから  
食べることや、なわばりを誇示するための行為だと考えられています。  
ちょっとこわい鳥という印象もありますが、枝にとまってはしっぽをピコンピ

ふ コン振る姿や、カッコウには たまご あず 卵 を預けられて、一生 けんめい そだ 懸命ヒナを育ててあげる

たくらん すがた (托卵) 姿 など[やさしさ、ほほえましさ、ヒョウキンさ、まぬけさ・・・]  
もありますよね。

モズは耳にした鳥の声を おぼ 覚え、それをまねてさえすることができます。何種類 なんしゆるい

もの声で鳴き分けることから、名前を な わ 「百舌」 というのだそうです。 もず